



第350号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

紙の向こうで 心を奏でる

手書きの文字

「字」というものは人の心が現れるもの。

子どもの頃から、そう教えられて育ってきましてが、大人になってその意味がよくわかるようになった気がします。

人が書いた文字をみると、やはりそこかしこにその人の性格が垣間見えるものです。見た目に寄らず繊細な字を書いたり、あるいは豪快な字であったりと、意外な隠れた一面が見えたりします。

「字は綺麗に書きなさい」と、両親に常々言われ、子どもの頃には通いに、訳もわからず通っていましたが、今となっては通わせてもらったことを本当に感謝しています。

文字は人に自分の思いや考えを伝えるために生まれたもの。急いでいたり、焦っていると、つい読みにくい字になってしまいますが、伝えるものだからこそ、しっかりと心が伝わるように丁寧に書きたいもの

です。



今、ほとんどの仕事は、メールやパソコンで打ち出した文書でやりとりができる時代。そんな時代だからこそ、手書きの文章が添えられていると、余計に文字に「心」を感じるように思います。

ふと考えてみると、普段親しくしている友人とは、メールをすることはよくあっても、本人が書いた字はほとんど見る機会がほとんどありません。

夏の魅力

日に日に強くなる日差しに、夏の訪れを感じる。これから続く暑さを思うと、憂鬱になってしまいうけれど、少しでも季節を楽しむために、夏の魅力を数えてみる。まず、夏と言えば海。高い空と青く広がる海のコントラストは、思い浮かべただけで清々しい気持ちになる。波の音、潮の香り、

豊かに茂る緑や蝉の声も、どこか懐かしい気持ちにさせてくれる。木陰で揺れる光を見るのも楽しみに

夏の魅力は引き立つのだろう。こうして数え上げてみると、夏の記憶はどれも愛おしい。今年もそんな夏の記憶を、暑さと一緒に積み重ねる。

風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。送り方は簡単♪下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書きだす。事務信同の返封筒に宛封下流で局用封下交り



次回発送日

次回の発送日は、8月5日、19日の予定です。送りたいお手紙がある場合には3日前（2日、16日）までに事務局に到着するようお送りください。

お知らせ

★感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて頂きたい。方法は事務局宛でのメモや便せん、何でも有り難いです。頂いたメッセージは個人情報報を伏せた上でご紹介させていただきます。

もうすぐ村人検索に、「感情」を通じて世界の広がりを楽しみ新機能が追加されます。お楽しみに。

